市史へんさん

第 169 号
平成 25 年 4 月 1 日
小松市史編纂事務局
へんさんだより

すっかり春です。日によって寒暖の差が激しいものの，全国各地から桜の便りが届き，一気に明るい雰囲気になりました。
心も体もリフレッシュして，新しいスタートをきりましょう！

古文書講座　第1，2回の結果報告‼

小松の十村支配と十村文書を読み解く

講師　木越　隆三　氏

第 1 回目 3 月 10 日　会場超満員!!　参加人数 56 名　初参加 21 名

会場：**図書館視聴覚室**
部屋の両サイドや後ろには机が追いつかず，椅子のみで受講してくださった方々も…。

前半は主に十村について学びました。十村の仕事は，現在の市役所の仕事に相当し，自宅が役所として機能していたとのことです。

後半は村御印を取り上げ，下麦ヶ口村，西俣村の文書を読みました。村御印の表題にある，『物成之事(ものなりのこと)』とは，取立ての基準のことで，この税率で年貢米を徴収しました。西俣村は税を 7 厘免除されている珍しいケースで，他村は，反対に，増税をお願いする文面になっており，一枚の文書から潜んでいる当時の興味深い情報を読み取りました。

第 2 回目 3 月 20 日　またまた満員御礼!!　参加人数 65 名　初参加 9 名

会場：**公会堂 4 階**
広い会場が狭く感じます! 机も追加しました!

前半は十村代官について説明がありました。代官の仕事は主に年貢の取立てで，本来は武士が務めるものです。それを十村が担うのは加賀藩特有の制度と言えるそうです。

後半は石黒家文書を解読しました。「私由緒一類等相記帳」を見ながら，当主の名前の横に書かれている文字に重要な個人情報が隠されており，今回の文書から石黒源右衛門が十村役になったのは，元禄 7 年 12 月 26 日であることが分かりました。

最後に太田家文書に触れ，初代文兵衛が，十村に抜擢されるまでの経緯などを紹介されました。

第１回目の古文書講座は予想以上の人出に，充分なスペースが確保出来ず，窮屈な思いをされた方も多かったと思います。誠に申し訳ありませんでした。その反省に立ち，会場を変えての第２回目。さらに多くの方にお越しいただき，またまた嬉しい結果となりました。

講師の木越氏は，古文書をとおして当時の様子を分かりやすく説明したり，珍しい例を紹介したり，たくさんの資料をふんだんに使っての講義に，皆さんとても熱心に時間を忘れるほどでした。木越氏の問いかけに積極的に答えられ，少しは古文書の解読もできるようになったのではないでしょうか。

たくさんのご参加，本当にありがとうございました。第３回目(３月 30 日)分は次回報告予定です！

第1･2回　アンケート結果

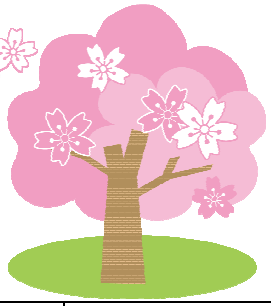
☆古文書講座はいかがでしたか？
1 位　分かりやすかった（44%）
2 位　まあまあ理解できた（30%）
3 位　ほぼ理解できた（16%）

☆どんな年代の古文書を学びたいですか？
1 位　近世（70%）
2 位　中世（25%）
3 位　その他（5%）奈良時代

☆どんな内容の古文書を学びたいですか？
1 位　村の記録[村御印など](43%)
2 位　手紙[私的な文書]（26%）
3 位　証文（25%）
その他：武家文書，鉱山関係

【感想】
・初めてでしたが分かりやすかった。
・回数を多くお願したい。

＜事務局３月の活動報告＞
・ 3 月 8 日(金)：家屋調査
・ 3 月 11 日(月)：民俗部会(第 4 回目)
・ 3 月 25 日(月)：馬方運搬資料調査
・ 3 月 28 日～31 日：祭り等調査



＜事務局４月の活動予定＞
・ 4 月 3 日(水)：方言内容打合せ
・ 4 月 13 日(土)：長吉寝獅子動画撮影
・ 4 月 20 日(土)：近世村方部会(第 6 回目)
・ 4 月 23 日(火)：美術工芸部会(第 7 回目)

＜4月のカレンダー＞

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

は小松市史編纂事務局(図書館 2 階)は閉室しています。

市史編纂担当（小松市教育委員会生涯学習課）
・住所　〒923-8650　小松市小馬出町 91 番地
・TEL　0761(24)8274　・FAX　0761(23)3563

小松市史編纂事務局（小松市立図書館 2 階）
・住所　〒923-0903　小松市丸の内公園町 19
・TEL　0761(24)5315　・FAX　0761(22)9763

・E-mail　hensansitu@city.komatsu.lg.jp
・URL　http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html